

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38462
事業名	母子保健歯科推進費					
評価担当課	所属名	保)保健所 健康企画課				
	課長名	關 靖子	担当者名	渡会 恵	電話番号	011-622-5151
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	歯科健診・保健指導の実施			
		長期	歯科健診・保健指導の実施			
	取組内容	①母子保健対策における乳幼児健康診査時の歯科健診および歯科保健指導の実施②乳幼児歯科教室の実施。③妊産婦歯科健診および歯科保健指導の実施④その他				
	実施結果	母子保健対策における乳幼児健康診査時での歯科健診および歯科保健指導を678回24335名に実施した。妊産婦歯科健診および歯科保健指導を98回643名に実施した。				
事業実施における工夫点	母子歯科保健事業の実施にあたっては、事業に従事する歯科医療専門職の確保が重要な点であることから、正職員だけではなく、会計年度職員も幅広く活用している。					
対象者	妊産婦 乳幼児	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	母子保健法、児童福祉法、健やか親子21					
他都市の状況	政令市は、母子保健法に基づき概ね同様の事業を実施している。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	24,530	31,486	25,368	31,406
うち特定財源	0	0	0	0
人工	0.2	0.2	0.2	0.2
人件費	1,440	1,440	1,440	1,440
計(事業費+人件費)	25,970	32,926	26,808	32,846
事業費の内訳	令和3年度決算	報酬 5,631千円 委託料 17,079千円 需用費 883千円 備品購入費 1,427千円 その他 348千円		
	令和4年度予算	報酬 9,257千円 委託料 18,245千円 需用費 1,266千円 備品購入費 1,900千円 その他 738千円		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	乳幼児健康診査時における歯科健診の実施			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	704回	705回	678回	719回	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	乳幼児健康診査における歯科健診及び保健指導、妊産婦歯科健診及び保健指導を継続して実施している。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	乳幼児健康診査における歯科健診は、母子保健法等に基づいた乳幼児健康診査の一環として実施しており、厚生労働省の通知内容に準じて実施している。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	乳幼児健康審査における歯科健診、妊産婦歯科健診等については、歯科医師・歯科衛生士等の専門職が実施する必要があるため、これらの事業に従事する職員は正職員だけではなく、会計年度任用職員や特別職非常勤職員(歯科医師)の雇用及び関係機関に委託することにより人材を確保している。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	歯科健診及び保健指導を実施することは、疾病の早期発見に加え、育児不安などの問題を抱える保護者の増加や児童虐待が社会問題化する現状において問題解決や予防のための取組の一端となっている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	なし				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし			見直し効果額 (前年度)	0千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	母子保健事業の一環としての歯科健診を実施することにより、歯科保健に関する正しい知識の普及および歯科疾患の早期発見や保護者の育児不安の軽減が図られている。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 妊産婦歯科健診および保健指導・乳幼児健康診査時の歯科健診および保健指導等、母子保健法に基づき妊娠期から子育て期まで歯科健診および保健指導を継続して実施する。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 事業内容に大きな変更はなく、事業に従事する歯科医師・歯科衛生士等の専門職を確保しながら事業を継続していく。			見直し効果額